

協議第 1 号

公共交通網の再編に向けた現状の課題と対策について

1 デマンド乗合交通について

【課題】

課題番号	内 容
①	利用者数の増加に伴い、予約のお断り件数も増加している。
②	平日の予約は多いが、土曜・祝日の予約は少ない。
③	正午から午後 1 時までの時間の運行要望が多い。

【対策】

対応番号	内 容
①	事業者と協議し、運行台数の増加（3 台から 4 台へ）を検討する。
②	利用時間帯の均衡を図るため、混雑時間の見える化（ポスター等）で利用頻度の多い施設への周知強化を検討する。
②	土曜・祝日の運行台数の削減（3 台から 2 台へ）を検討する。
③	事業者と協議し、運行時間の調整を検討する。

2 モコバスについて

【課題】

課題番号	内 容
①	バス路線が廃止され、不便という意見が多い（いこいの郷、乙子・高野地区）。
②	大井沢小学校の児童の下校時間が合わない。
③	大野地区は目的地まで時間がかかりすぎる（午後便）。
④	みずき野地区内は、路線バスとの重複路線になっている。
⑤	松並青葉地区から、現状の時間では通勤時間に間に合わない（運行時間を早めて欲しい）という意見が多い。
⑥	車両の老朽化により、現車両では維持管理が難しい。

【対策】

対応番号	内 容
①, ②	ルートの見直し・バスの増便をできるか検討する。
③	朝、晩の運行を充実（運行時間を拡大）させるために、運転手の増員ができるか検討する。
①, ④	みずき野地区は路線バスで代用できるか検討し、モコバスが運行していない地域への路線拡大や、路線短縮による増便ができるか検討する。
⑤	松並青葉地区の運行時間の調整（始発便を松並青葉スタートとする等）を検討する。
⑥	国の補助金を活用し、2 台分の買い替えを検討する。